

令和7年度 教育コミュニケーションコース 修士論文成果発表会



令和8年2月21日（土）兵庫教育大学
加東キャンパス 子午線ホールにおいて、
教育コミュニケーションコース修士論文
成果発表会が開催されました。

今回も Zoom を利用したオンラインとの
ハイブリッド形式での開催となりました。
当日は11名の修了予定院生による
口頭発表が行われました。また、同じく
修了予定院生4名の紙面発表も行われま
した。

プログラムの最後には、先生方からの
講評が述べられ、大変あたたかい言葉を
いただくとともに長きにわたる研究の
成果を共有する機会となりました。今後
も、それぞれ次の舞台でご活躍されるこ
とを祈念申し上げます。



集合写真1 🙌



集合写真2 🙌🙌

発表題目一覧

【口頭発表】

- チーム担任制が教員の同僚性に与える影響 —教員へのインタビューを通して—
- 中年期における理想自己がアイデンティティ再体制化に及ぼす影響 —子どもの頃の夢・青年期と成人期の目標・将来目標に着目して—
- 他者への開示に基づいた自己省察に関する研究 —大学院生とのワークショップを手掛かりに—
- 生徒のコミュニケーション環境からみた「市民性教育」の困難性の考察 —世間・空気に制約される生活世界のコミュニケーションの特性から探る—
- 「双減政策」と「受験文化」の矛盾 —中国の教育価値観への歴史的な影響の検討—
- 不登校経験のある児童生徒の学びの保障に関する研究 —学びの多様化学校の実践に着目して—
- 外国人留学生と地域のつながりに関する研究 —ソーシャル・キャピタルに着目して—
- 学校における「居場所」についての研究 —場としての学校図書館を手がかりに—
- コミュニティ・スクールに参加する主体の考察 —ガート・ビースタの「主体化」論を手がかりに—
- 自己調整学習を通して主体的な学習に向かう態度を育成するための授業開発 —高校英語科の授業を通して—
- 学びにおける「沈黙」と「変容」についての考察 —対話型学習の新たな視座の提示—

【紙面発表】

- 保育者アイデンティティの変容に関する質的研究 ―中国と日本の保育者へのインタビューを通して―
- モンテッソーリ教育における「自由」の問題 ―平和な世界の実現に向けた保育実践への示唆―
- 江蘇省における近代的女子教育の日本受容
- 臨地実習における看護学生の患者理解のプロセスに関する研究 ―ガダマーの哲学的解釈学を手がかりに―

